

製品名: TFAP2A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81457**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	TFAP2A
別名	AP-2; BOFS; AP2TF; TFAP2; AP-2alpha
遺伝子 ID	7020.0
SwissProt ID	P05549
免疫原	大腸菌で発現したヒト TFAP2A (AA: 1-100) の精製された組み換え断片。

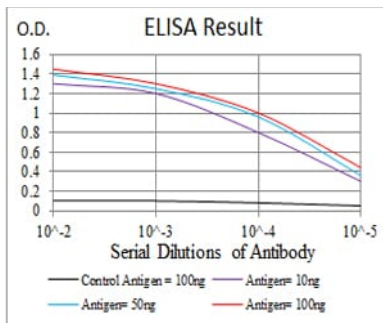
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、コンセンサス配列 5'-GCCNNNGGC-3'に結合する転写因子です。コードされるタンパク質は、ホモ二量体、または類似のファミリーメンバーとヘテロ二量体として機能します。このタンパク質は、一部の遺伝子の転

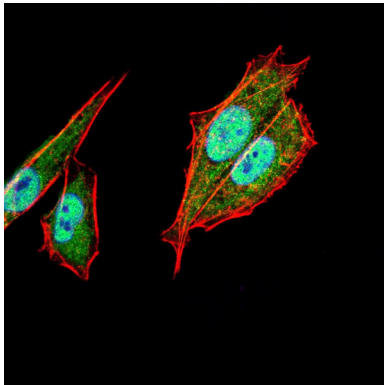
写を活性化する一方で、他の遺伝子の転写を阻害します。この遺伝子の欠陥は、鰓眼顔面症候群（BOFS）の原因となります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

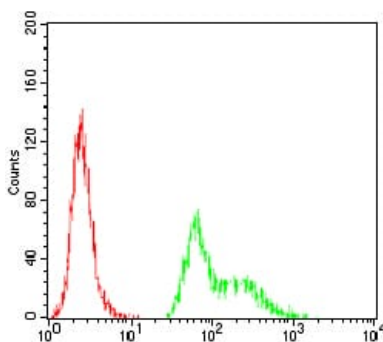
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



TFAP2A マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TFAP2A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。